

ほっこい



石仏小学校区まちづくり会 だより No.8

当会の願い

超少子・超高齢・核家族化社会の到来によって地域に生じてきている様々な課題を地域のみなんで解決する「**地域住民による 地域のためのまちづくり**」を目指しています。

石仏小学校区のみなさんの 一層のご理解とご支援 ご参加をお待ちしております。

当会の活動



当会のいろいろな活動

当会では 活動目的ごとに プロジェクトチーム（PT）を組織して活動しています。



平成28年度 総会 5月29日に北青葉台会館で開催

当会の構成団体は 次のとおり10地域の自治会をはじめ 種々の分野の公益活動団体です。当会の活動には 団体のほか校区内にお住まいの全ての方々の自由な参加が期されています。

- 自治会** 石仏上・中・下 新町 尾崎 加賀田北 トークタウン 北青葉52 南・北青葉台
老人会 青葉会（北青葉台） むつみ会（南青葉台） **子ども会** 北青葉台子ども会
福祉関連 石小校区福祉委員会 南・北青葉台 石仏上中下 新町 尾崎 加賀田北の8 地域福祉委員会
民生委員・児童委員 主任児童委員 河内長野市中部地域包括支援センター
防災関連 北青葉台自治会自主防災委員会 南青葉台防災委員会
防犯関係 河内長野市防犯協議会石仏第一支部 同第二支部 同第三支部
教育関係 石仏小学校 同PTA 同学校運営協議会 加賀田中学校 加賀田学校区学校支援ボランティア 青少年指導委員連絡協議会 加賀田フェスティバル実行委員会

総会で承認された平成28年度の主要活動

1. コミュニティーサロンの充実 効果的な活用
2. 地域情報交換交流会の開催
3. 地域住民を活動に呼込むための諸方策
4. 会構成団体との継続的な交流の促進
5. 地域課題解決に向けた具体的な取組み
 - 1) 継続中の課題の早期解決
コノミヤ前バス停新設 防犯カメラの増設
 - 2) 新たに展開する活動
通学路の美化活動（通学路擁壁への描画）

地域情報交換交流会のお知らせ

日 時 平成28年10月22日（土）

午後7時～8時30分

場 所 北青葉台自治会館1階

案内先 石小校区内の10自治会（上掲）

開催目的 少子・高齢化・核家族化によって生じてきている様々な**地域の課題**について情報を交換し 解決に向けて**アイデア**を出し合い 地域の住民が**一丸**となって**すみよい石仏**を創出する。



プロジェクトチームの活動

機関紙 **ほっこり** の発行時期の変更 **より充実した紙面を目指して!**

ほっこり は これまで年3回 7月 11月 4月に発行してきましたが 掲載内容の充実を図るため このたび 掲載記事の蒐集に適した時期を選んで 5月・9月・1月に発行することになりました。ご理解のうえ 今後も一層のご愛読をお願いいたします。 **ほっこり編集室**

学校支援活動参加のお願い 学校支援ボランティア増員PT 丸山 電話 62-3877

学校行事の中で学校・PTA・学校運営協議会等から支援をお願いされる行事は 概ね次のとおりです。

- 5月 春の清掃 春の遠足付添い
- 6月 プール清掃 ホタル観賞会付添い
- 7月 プールサイドでの見守り
- 8月 夏の清掃 芝生キャンプ付添い
- 10~11月 運動会準備 秋の遠足付添い
- 12月 小中学校合同クリーンキャンペーン マラソン大会コース立しよう 冬の星座観察会補助

次に その他の支援活動ついでご紹介します。

- ① 学童保育を受ける学童を学童保育終了後に所定の場所まで送り届ける活動（地域住民の自主活動）
※ 学童保育とは 主に保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生児童（学童）に対して 授業の終了後に適切な遊びや生活の場を与えて児童の健全な育成を図る保育事業の通称で 法律上の正式名称は「放課後児童健全育成事業」で 厚生労働省が所管する。
- ② 石仏小学校では そのほかに学校運営協議会が企画した「のびのび教室」を開いており 児童帰宅時の安全管理は保護者が担っている。しかし 少子核家族化や夫婦共働きの進行もあり 現在多くの地域の方々 特に高齢者の方からなる自主活動「子ども見守り隊」が多くを担っているのが実状です。



写真で見る地域の動き

各地域／学校



校区全体の催し

- 9月14日 **秋海棠を観に行こう!** 校区福祉委員会・当会共催
雨模様でしたが 約50名の方が参加されました。
- 11月20日 **いきいき健康のつどい** 校区福祉委員会 主催



ウォーキング組が勢揃い



尺八本曲「根笹」演奏の寺道さん



ハーモニカ演奏の川村さん



岩湧寺に向け元気にウォーキング



石仏 毎月 第2日曜日 ふれあいロード活動



府・市町村・地域が連携して「美しい道路環境づくり」を目指す制度に基づき 石仏上は「アドプト・ロード・石仏上」に指定されております。それを示す左の標示が 国道371号線石仏南交差点旧高野街道沿いに設置されています。この活動には 毎月第2日曜日に15、6名が参加し 花壇の手入や道路清掃に努めています。



8月21日 救急救命講習会
40余名参加
9月11日 防災訓練 220名参加
(訓練内容)
無事避難標示 車いす操作 避難誘導
炊出し 簡易トイレ製作 消火活動
負傷者応急手当・搬送 (競技)



胸骨圧迫 AED操作



負傷者応急手当・搬送 (競技)



当会のゲームコーナー (ボールダーツ) に集まる子どもたち



思い思いのコスチュームを着てフォークダンスを楽しむ



石仏小学校コーラス部によるコーラスに聴き入る観客

学校の活動

学校支援の依頼は 学校 (PTA 学校運営協議会) 加賀田中学校区学校支援地域本部から支援実績のある団体や個人宛に来ます。当会は この連絡を受けて支援者の増員に向け 地域みなさんに支援の声掛けを行っています。ご理解ご協力を！

石仏小学校

※加賀田中学校区合同 ☆加賀田小学校区合同

5月

28日 春の清掃活動 写真①
31日 5年生遠足 写真②

6月

6日・11日 プール清掃 写真③
17日 ホタル観賞会

7月

21日～プールサイド見守りスタート

8月

27日 夏の清掃活動
27・28日 芝生キャンプ 写真④

10月

14日 運動会準備 (テント張り等)
16日 運動会

10月下旬～11月上旬 秋の遠足

12月 小中合同クリスマス会 ※
マラソン大会 (高学年) ☆
冬の星座観賞会

★10月以降は予定



② 岩湧寺に向けウォーキング



① 清掃作業前の説明



③ 1年間の汚れ落としに熱中



④ 芝生キャンプファイア

子どもの登下校見守りについて

大別して次の3つのケースがありますが いずれも地域みなさんの自主的な支援によって成り立っています。

地域みなさんの積極的なご参加をお待ちしています。

1. 通常の登下校時の見守り
2. 学童保育終了後に所定の場所まで送り届ける活動
3. のびのび教室終了後の下校時の見守り

(詳細 次号掲載)



転入してこられた皆さんを 心から歓迎しています！ 定住人口増に貢献！

〜〜 子育て中の若いご家庭のご紹介シリーズです！ 〜

「子育て中の若い世代の転入者」を歓迎して 本紙でご紹介させていただいております。

今回はOさん Kさんのお二人に 転入動機 住むようになってからの感想等をお聴きしました。

ほっこり 大きな駐車場のある素敵なお住まいですね。

ところで ご家族は何人ですか。

Oさん 夫婦 娘3人の5人家族です。

ほっこり 子育てが楽しみですね。

こちらに転居することになった動機をお聞かせ下さいませんか。

Oさん 結婚してから団地に住んでいましたが 子供が増え 一軒家でのびのびと暮らしたいと思うようになり 宅地の安さと広さに惹かれてここに決めました。

ほっこり 当地への転居を決定下さりありがとうございました。

お住まいになってのご感想は。

Oさん 静かで明るい所で満足しています ただ 避難所でもある小・中学校までの道筋が不安なこと（暗い 崩壊の恐れ等）校舎も古くなっているので せめてトイレだけでも綺麗にしてほしいです。

ほっこり 安全上の配慮からと思いますが 建物を道路から後退させて建てていますね。

ご家族は何人でしょうか。

Kさん 夫婦 長男 長女の4人家族です。

ほっこり 3年前までT市にお住まいだったとお聴きしましたが転居の動機は何でしょうか。

Kさん T市ではアパートに住んでいましたが 手狭になったので転居を決意しました。

ほっこり ここに転居しようと思った理由は？

Kさん 自然が多く 子供が安心してのびのび暮らせる環境が気に入りました。良い住宅地が安く手にできたことも・・・。

ほっこり 実際にお住になって如何ですか。

Kさん 以前住んでいた所は交通量も多く交通事故が心配でした。ここは危険な箇所も少なく 治安も良いので安心して子供を育てられます。ただ 南海高野線と近鉄河内長野線の結節点にあり便利ですが マイカー通勤者には上原交差点に続く国道371号のバイパスの交通渋滞の早期解消が課題でしょう。



車3台分の駐車場を備えたOさん宅



安全に配慮して道路から控えた位置のKさん宅

Oさん Kさん 貴重なお話しありがとうございました。 ほっこり

あしがき 新市長の就任 第5次総合10カ年計画の初年度に当たり 市には 政府が進める「地方創生のための諸制度」や「特区制度」等を積極的に活用する一方 部門別に課題解決型の実効ある計画を立案 実行して 市民のみでは解決困難な「まちづくりのハザード」を除去していただきたい。例えば空き家問題一つをとっても 行政においてその利用方法「子ども食堂・子ども図書館・大衆食堂の開設等」をも含めて解決することによって初めて実現するのではないのでしょうか。当会は これら市の政策と地域とが一体となって住民の悩み等をいち早く解決できることを願って活動しています。また 当市が「大都市至近のベッドタウン」として再挑戦することや森林資源に恵まれた地域であることを活用して新たな産業としてSNF（セルロースナノファイバー）関連産業を興して定住人口を右肩上がりにし 市財政の早期立て直しに成功することを願っています。

石仏小学校区まちづくり会 ほっこり編集室